

令和4（2022）年度クリーニング師試験

試験問題【学科試験】

- 1 問題数は、「衛生法規に関する知識」10問、「公衆衛生に関する知識」10問、「洗たく物の処理に関する知識」10問の計30問です。
- 2 法令等においては、「洗濯」と「洗たく」が混在していますが、本試験では「洗たく」に統一して記載しています。
- 3 各問ともア～ウの3つの中から正解を1つ選び、解答用紙の該当する記号を○で囲んでください。

なお、2つ以上の記号を○で囲んだ場合、得点にはなりません。

(例)

学科試験問題

- 1 次のうち、栃木県の県庁所在地はどれか。

ア 日光市

イ 宇都宮市

ウ 栃木市

解答用紙

1 ア イ ウ

栃 木 県

衛生法規に関する知識

- 1 次のクリーニング業法第1条（目的）に関する記述で、（ ）に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律は、クリーニング業に対して、（ A ）の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、（ B ）の（ C ）を図ることを目的とする。

	A	B	C
ア	環境保全等	生活環境	保全
イ	保健衛生等	社会活動	適正化
ウ	公衆衛生等	利用者の利益	擁護

- 2 次のうち、クリーニング業に該当するものはいくつあるか。

- ① 着物の洗張り
② コインランドリー
③ リネンサプライ業

- ア 1つ
イ 2つ
ウ 3つ

- 3 次のクリーニング業法第3条（営業者の衛生措置等）に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア 営業者は、公衆衛生上支障がないと判断される場合に限り、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせることができる。
- イ 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。ただし、脱水機の効用をも有する洗たく機を備える場合は、脱水機は、備えなくてもよい。
- ウ 営業者は、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物に限り、洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。

4 次の利用者に対する説明義務等に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。

イ クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を店頭に掲示すれば、書面の配布はしなくてもよい。

ウ 無店舗取次店においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地又は車両の保管場所並びに電話番号を記載した書面を配布することとされている。

5 次のクリーニング師の設置に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 水洗いのみにより洗たく物の処理をするクリーニング所においては、クリーニング師を置かなくてもよい。

イ 洗たく物の受取及び引渡しのみを行うクリーニング所には、クリーニング師を置かなくてもよい。

ウ クリーニング業を営もうとする営業者は、クリーニング師でなくてもよい。

6 次の営業者の地位の承継に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア 相続人が2人以上ある場合において、その全員の同意により営業者の地位を承継すべき相続人として選定された者にあつては、その全員の同意書を添付しなければならない。

イ 営業者が法人の場合には、合併や分割をすると別会社となるため、当該営業者の地位を承継できない。

ウ 営業者の地位を承継する者は、承継する前に計画書を、承継した後に報告書にその事実を証する書面を添えて、都道府県知事に届け出なければならない。

7 次のクリーニング師の免許の申請に関する記述のうち、() に当てはまる語句として正しいものはどれか。

栃木県に住民票がある A さんは、東京都のクリーニング師試験を受けて合格した。その後、富山県でクリーニング師として働くため () 知事に免許の申請をした。

ア 栃木県

イ 東京都

ウ 富山県

8 次のクリーニング師の免許に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア 免許証を紛失し、再交付を受ける場合は、10日以内に免許を与えた都道府県知事に申請をしなければならない。

イ 本籍を変更したときは、20日以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

ウ クリーニング師が死亡したときは、戸籍法に規定する届出義務者が、1月以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。

9 次のクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後3年以内に研修を受けなければならない。

イ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、研修を受けた後は、3年を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。

ウ 営業者は、クリーニング所の開設の日から3年以内に、当該クリーニング所の業務従事者の中から、法で規定する人数の者に対し講習を受けさせなければならない。

10 次の標準営業約款制度（Sマーク制度）に関する記述で、（ ）に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

	<p>標準営業約款制度（Sマーク制度）は、（ A ）のための制度で、クリーニング業を含む5業種について営業方法又は取引条件を設定している。</p> <p>技術水準や事故の場合の（ B ）などを完備した旨の登録を行った店には、Sマークの表示がされており、SマークのSは、Standard（安心）・（ C ）・Safety（安全）の頭文字をとったものである。</p>
---	---

A

B

C

ア 経済活動の活発化

保険制度

Skill（技術）

イ 消費者保護

補償制度

Sanitation（清潔）

ウ 健全な経営の確保

融資制度

Stable（安定）

公衆衛生に関する知識

- 1 次の日本国憲法第 25 条の規定に関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

すべて国民は、健康で (A) な最低限度の生活を営む権利を有する。
国は、すべての生活部面について、社会福祉、(B) 及び (C) の向上及び増進に努めなければならない。

	A	B	C
ア	社会的	社会生活	公衆衛生
イ	文化的	社会生活	生活衛生
ウ	文化的	社会保障	公衆衛生

- 2 次のクリーニング業がかかわる感染症に関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

クリーニング業の施設がかかわる感染症としては、病院リネンを介した (A) の集団感染がある。(A) は一般的には毒性が弱いために除菌する必要がないものの、(A) が形成する芽胞は熱や (B) には抵抗性であるため、極端に抵抗力の弱い患者が使用する病院リネンにおいては規定に基づいた消毒をする必要がある。

	A	B
ア	ウエルシュ菌	次亜塩素酸ナトリウム
イ	セレウス菌	アルコール
ウ	腸管出血性大腸菌	次亜塩素酸ナトリウム

- 3 次のノロウイルスに感染した人の吐ぶつが付着したリネン類の処理についての記述のうち、正しいものはどれか。

- ア リネン類は、付着した汚物が乾燥して落ちにくくならないよう、速やかに流水でしっかりと洗い流す。
- イ 下洗いしたリネン類の消毒は、85℃・1 分間以上又は 80℃・10 分間以上の熱水洗たくが適している。
- ウ 下洗いしたリネン類の消毒に、熱水洗たくが行える洗たく機がない場合には、消毒用アルコールによる消毒が有効である。

4 次のインフルエンザに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 38℃以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が現れ、子供やお年寄りなどは、重症になることもある。

イ 営業者は、従業員の家族が発症し濃厚接触が疑われる場合は、従業員本人に症状がなくても仕事を休ませなければならない。

ウ 空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、感染しやすくなる。

5 次の病原体に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 病原体を物理的または化学的方法により死滅させ、あるいは感染量に達しない程度まで大幅に減少させることを滅菌という。

イ ノロウイルスは塵埃として空中に浮遊し、それが吸入されて感染性を示す可能性がある。

ウ 病原体が体に侵入しても、病原体の感染力と体の抵抗力とのバランスで症状が現れる場合と現れない場合がある。

6 次の「クリーニング所における衛生管理要領」に規定する指定洗たく物の塩素剤による消毒方法に関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素 (A) ppm 以上の水溶液中に (B) ℃以上で (C) 分間以上浸すこと (この場合終末遊離塩素が 100ppm をくだらないこと)。

	A	B	C
ア	250	30	5
イ	200	50	10
ウ	150	80	15

7 次の環境問題に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 大気中のオゾン層は、成層圏に約 90% 存在しており、太陽からの有害な紫外線を吸収している。

イ 代替フロンは、オゾン層破壊効果があり、地球温暖化にも影響を与える。

ウ VOC (揮発性有機化合物) は、光化学オキシダントの原因物質であり、ドライクリーニングに使用するテトラクロロエチレンなどが該当する。

8 次のテトラクロロエチレンに関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア テトラクロロエチレンは、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律で規定する第2種特定化学物質であり、環境保全対策が必要である。

イ テトラクロロエチレンの使用方法については、水質汚濁防止法により、管理要領を定めて点検を行い、その結果を点検表に記録し、1年間保存することが義務付けられている。

ウ 環境基本法では、地下浸透を禁止しており、地下への浸透防止のための構造等に関する基準を定めている。

9 P R T R制度（化学物質排出移動量届出制度）に関する記述で、（ ）に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

事業者として常用雇用者数（ A ）人以上で、テトラクロロエチレンなど第1種指定化学物質の年間取扱量が（ B ）以上であるクリーニング所は、環境中に排出した第1種指定化学物質の量と、廃棄物等として処理するため、事業所の外に移動させた量とを、自ら把握して、年1回、都道府県知事を経由して、（ C ）に届け出ることになっている。

	A	B	C
ア	101	100kg	環境大臣
イ	51	10t	国土交通大臣
ウ	21	1 t	厚生労働大臣

10 次の廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する廃棄物の処理に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア クリーニング所で使用されたテトラクロロエチレンを含む廃油等の廃棄物は、その含有濃度にかかわらず特別管理産業廃棄物に該当しない。

イ 産業廃棄物の処理を収集運搬業者に委託する場合、引渡しの際にマニフェスト（産業廃棄物管理票）を交付しなければならない。

ウ マニフェストを交付した全ての排出事業者は、3年ごとにマニフェストの交付状況等を報告書にまとめて環境大臣に提出しなければならない。

洗たく物の処理に関する知識

1 次の繊維素材に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 綿は、主成分がセルロースで、丈夫で吸湿・吸水性、保温性、耐洗たく性に優れている。

イ レーヨンは、独特の光沢があり、綿、絹よりも強度が強く、特に湿潤状態での強度が強い。

ウ アクリルは、かさ高性があり、毛に似た軽くて柔らかい手触りや、耐候（光）性に優れている。

2 次の繊維素材の伸縮要因に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア ハイラルエキスパンション — 毛織物に生じる寸法変化で、加湿されると毛繊維が水分を吸収し、太くなることで長さ方向に伸びる。乾燥しても元に戻らない。

イ 膨潤緻密化収縮 — 綿、レーヨン等に特徴的な収縮挙動で、水分を吸うと膨潤によって繊維の直径が増大し、布全体が緻密化して収縮する。乾燥すれば元に戻る。

ウ フェルト化収縮 — 毛繊維に特有の現象で、表面のスケールが水分を吸収すると開いた状態になり、繊維同士が絡み合ってフェルト化が発生、硬くなって収縮する。

3 次の毛皮に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア クリーニングをする際は、ドライクリーニングをする。

イ 高温、高湿度に弱く、虫が付きやすい。

ウ 繊維製品と比べて均質性を得るのが難しい。

4 次の汚れの種類と例示の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

ア 水溶性汚れ — 汗、尿、皮脂

イ 油性汚れ — 機械油、グリース、タール

ウ 不溶性汚れ — 粘土、たんぱく質、カビ

5 次の JIS L0001 に規定された表示記号に従い処理が可能な繊維として、正しいものはどれか。



- ア ポリ塩化ビニル
- イ ナイロン
- ウ アクリル

6 次の風合い改善に関する加工の説明のうち、正しいものはどれか。

- ア シルケット加工 — 未染色の綿糸や綿織物を緊張状態で液体アンモニアにより処理し、絹様の光沢と染色性の向上を得る加工。
- イ 減量加工（アルカリ減量加工） — ポリエステルを水酸化ナトリウムの熱水溶液に浸漬して表面の組織を一部溶解させ、風合いを改善する加工。
- ウ 酵素処理（バイオウォッシュ加工） — 羊毛製品の風合い改良を目的に、酵素のセルラーゼを使用して生地の一部を溶解させる加工。

7 次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ア 強撚糸織物の仕上げ時は、蒸気を多めにし、アタリが出ないようにあて布を使用するなどの配慮が必要である。
- イ ラメ糸（スリット糸）は、酸性、アルカリ性の薬剤や物質が作用しないよう注意し、乾燥した環境での保管を避ける必要がある。
- ウ モール糸（モールヤーン）のクリーニング処理は短時間処理とし、洗いや乾燥時、揉み作用を極力避けるなどの注意が必要である。

8 次のドライクリーニングに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア ポケット内部にインクや口紅が入ったままクリーニングすると、洗たく物を汚すおそれがある。
- イ チャージシステムとは、あらかじめドライ溶剤にドライソープを添加しておいて洗う方法である。
- ウ ドライ溶剤中に溶け込んだ油性汚れは、すべてフィルター（ろ過器）で除去することができる。

9 次の注意を要する素材に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア Super 表示ウールは、織度の細い原毛を使用した毛織物のことで、通常の毛織物よりフェルト化が生じにくい。

イ 人工皮革は、基材に特殊不織布を用いたもので、樹脂加工品であり、アイロン処理は低温で、あて布を使用して軽くかけることが必要である。

ウ 塩化ビニル素材は、塩化ビニル樹脂を基布にコーティングしたもので、クリーニングする際は可塑剤（軟化剤）が抜けて硬くなるのを防ぐため、石油系溶剤を使用する。

10 次の記述に該当する JIS L0001 に規定された表示記号として、正しいものはどれか。

日陰でのつり干し乾燥がよい。

